

## 第43回 宮城県災害対策本部会議 議事要旨

### 1 日 時

平成23年4月5日 10時00分

### 2 場 所

県庁行政庁舎4階 庁議室

### 3 配布資料

第43回宮城県災害対策本部会議資料

### 4 議事要旨

#### ○末松内閣府副大臣

- ・昨日松本内閣府特命担当大臣が来県し、知事と会談した。しっかり対応していきたい。
- ・ガソリンをボランティアへ優先的に供給していきたい等の意向を表明した。

#### ○市村国土交通大臣政務官

- ・災害救助法に基づく「住宅応急修理制度」の工事完了期間について、延長する方向で厚生労働省と調整している。
- ・排水対策が行われていない地域(東松島地域等)の集中排水について、国土交通省のポンプを最大限に活用し今日から集中排水を行っていく。

#### ○小野寺危機管理監

- ・都市ガス復旧率は40%である。
- ・被災者情報ダイヤル受信件数について、累計8,358名、1,769名、21%を確認した。

○仙台管区気象台

- ・ 5～6日高気圧に覆われる。
- ・ 高潮満潮時刻については、17時頃、明朝4時頃である。

○今野総務部長

- ・ 特になし。

○伊藤企画部長

- ・ 東北新幹線：那須塩原－福島間で4月12日に運転を再開する見込み。

○小泉環境生活部長

- ・ 福島第一原子力発電所事故に関する相談窓口の相談件数は減少傾向である。

累計2,728件。

- ・ 福島第一原子力発電所事故に係るモニタリング結果は、数値減少傾向である。

○岡部保健福祉部長

- ・ 災害ボランティアについて、4月3日時点で2,518人である。
- ・ 宮城県への義援金119,848件、55億円(3月31日現在)である。

○河端経済商工観光部長

- ・ 「中小企業経営安定資金・災害復旧対策資金(東北地方太平洋沖地震災害対策枠)」の創設  
取扱期間平成23年4月1日～平成23年9月9日(融資実行分)までである。

- ・名義人死亡後の金融機関からの引き出し(柔軟な手続き)の相談が多い。金融庁で検討をお願いしたい。

○末松内閣府副大臣

- ・今後検討する。

○千葉農林水産部長

- ・被害額の変更について報告。

○土木部

- ・交通規制状況，宮城県管理道路の規制解除状況報告。

○自衛隊

- ・沿岸地域の搜索要領について，海上保安庁と連携し50mメッシュ図でポイントごとに実施する。内陸部については，1kmメッシュ図で手作業から機械力へ。

○警察本部

- ・ご遺体6,238体(82.8%)，市町村に身元不明者234体を引き渡した。
- ・地域安全ニュース「きずな」について説明。
- ・行方不明者の搜索を継続し，被災住民の安全確保に努めていきたい。

○海上保安庁

- ・本日港湾の搜索を実施する。
- ・漂流船312隻を回収，うち使用可能は37隻，石巻港へ2隻えい航した。

- ・沿岸部の陸上アクセスのない部分を海上保安庁が担当している。

#### ○東北電力(株)

- ・宮城県停電率7%, 戸数10万戸を下回る。
- ・津波等で家屋流失は56%, 56,870戸である。
- ・立入制限解除等は36%, 35,985戸である。
- ・電力施設が使用不能は8%, 8,160戸である。

#### ○東北経済産業局

- ・4月4日, ガソリンスタンド実地調査を実施し24件中22店舗営業しており, 殆どが夕方に終了した。
- ・車列は10m~30mである。

#### ○小林教育長

- ・人的被害について, 石巻教育事務所分が変更し死者24名増加した。
- ・行方不明者は533名減少した。

#### ○企業局

- ・キリンビール仙台工場から高砂埠頭までの企業へ工業用水供給が可能である。

#### ○村井災害対策本部長

次回は4月6日10時00分開催する。